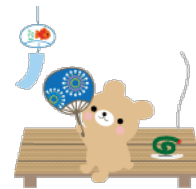


薬の伝言板 ~慢性腎臓病(CKD)~



No. 296 2022年7月

丸子中央病院 薬局

慢性腎臓病（CKD：chronic kidney disease）という言葉聞いたことがありますか？慢性に経過するすべての腎臓病のことを指します。CKDの原因にはさまざまなものがありますが、生活習慣



病（糖尿病、高血圧など）や慢性腎炎が代表的で、メタボリックシンドロームとの関連も深く、誰もがかかる可能性のある病気です。日本ではCKDの患者が約1,330万人（20歳以上の成人の8人に1人）いると考えられ、新たな国民病ともいわれています。

○腎臓の仕組みと働き

腎臓は背中側の腰のやや上部に左右1つずつあります。腎臓1個の中には約100万個のネフロンとよばれる血液のろ過装置があり、心臓から送り出されてきた血液をろ過します。血液からこし出された老廃物は、尿として排出されます。



【腎臓の主な働き】

| | |
|-------------|--|
| 体液の調節 | 尿を多くしたり少なくしたりして、体内の水分量を一定に保つ |
| 老廃物の排泄 | 老廃物を尿として排泄 |
| 電解質の調節 | 電解質（ナトリウム、カリウム、カルシウム、リンなど）の濃度や量を調整する |
| 酸塩基の調節 | 血液を弱アルカリ性に保つ |
| ビタミンDの活性化 | ビタミンDは腎臓で最終的に活性化され、活性型ビタミンDとなる *ビタミンDはカルシウム、リンのバランスを整え、正常な骨を維持するのに必要なホルモン |
| エリスロポエチンの分泌 | 赤血球の産生を促すエリスロポエチンを分泌する |
| レニンの分泌 | 血圧を調整するホルモンであるレニンを分泌する |



腎臓の働きが低下すると・・・

| | |
|-----------|------------------------------|
| 水分が体にたまる | むくみ（浮腫）、高血圧、低ナトリウム血症、肺水腫 |
| 老廃物が体にたまる | 尿毒症（食欲低下、吐き気、嘔吐、意識混濁、けいれんなど） |
| 電解質が体にたまる | 高カリウム血症、高リン血症 |
| 血液に酸がたまる | 呼吸が速くなる、電解質バランスが崩れる |
| ホルモン異常 | 貧血、骨がもろくなる、高血圧 |



腎臓の機能はいちど失われると、回復することがない場合が多く慢性腎不全といわれる病態になります（急性腎不全の場合は機能が回復することもあります）。

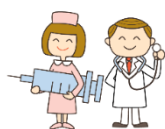
○慢性腎臓病（CKD）とは



腎臓病にはさまざまな種類があり、それぞれの原因や症状も異なります。CKDの初期は自覚症状がありません。病気が進行すると、夜間尿、貧血、倦怠感、むくみ（浮腫）、息切れなどの症状が現れてきます。これらの症状が自覚されるときには、すでにCKDがかなり進行している場合が多いといわれています。体調の変化に気がつけているだけでは、早期発見は難しいのがこの病気の特徴です。早期発見のためには、定期的な検査が有効です。

○治療

CKDの治療目的は、進行を抑え末期腎不全や脳・心血管疾患などの合併症の発症を防ぐことです。治療は薬物療法、食事療法のほかに日常生活での心がけも必要となります。末期腎不全になると、腎臓の機能は失われ、それを代行する治療が必要になり日常生活にも影響が出てきます。またCKDが進むと高血圧症が悪化することで、動脈硬化を促し、心筋梗塞、脳梗塞、脳出血など命にかかわる病気の発症リスクが高まります。



| | | |
|-----------------|-----------------|--|
| 腎障害の原因を治療する薬 | 副腎皮質ステロイド薬 | 腎臓に炎症性の病気があるときに使用する |
| | 免疫抑制薬 | ステロイド薬が効きにくいタイプの免疫異常が原因と思われる腎炎に使用する |
| | 抗血小板薬、抗凝固薬 | 血流を良くして腎臓の負担を軽くする |
| 腎機能を保護する薬 | レニンアンジオテンシン系阻害薬 | 腎機能の低下によって分泌される血圧を上昇させるホルモンを抑え、血圧の上昇を防ぐ |
| | 高血圧治療薬 | 血圧を下げる 作用機序の違う降圧薬を組み合わせることもある |
| 危険因子のコントロールをする薬 | 脂質異常症治療薬 | 血中コレステロールを下げる |
| | 高尿酸血症治療薬 | 尿酸を下げる 尿酸排出促進薬と尿酸生成抑制薬の2種類がある |
| | エリスロポエチン製剤 | 造血ホルモンであるエリスロポエチン分泌の低下を補い、貧血を改善する |
| 腎臓の働きを補う薬 | カリウム吸着薬 | 腸の中でカリウムと結合しカリウムを体外へ排出する |
| | 重炭酸ナトリウム | pH調節を助け、血液の酸性化を防ぐ |
| | 経口吸着薬 | 腸の中で尿毒症の原因となる毒素を吸着し、体内に吸収させることなく便とともに排泄させる |
| | 活性型ビタミンD3 | 活性化したビタミンDを補い、骨がもろくなるのを防ぐ |
| | リン吸着薬 | 食べ物の中のリンを腸の中で吸着して、体に吸収させることなく体外へ便とともに排泄する |

CKDは早期に適切な治療を行えば、腎機能の悪化を防いで、改善に繋がられる可能性も期待できます。定期的に検査を受けて、病気の早期発見に努めましょう。

